

⑩子どもはいますか？

はい 16

いいえ 22

未回答 3

⑪子どもは地元の保育園や小中学校？

はい 10

地元以外・未回答含む 6

地域との繋がりが見られました

⑫草加市のよいところ

草加の立地条件や環境、産業、人の温かさに魅力を感じている方
も多く見られました。便利で安心な町と思われているようです

・安全 ・住みやすい ・買い物が便利 ・いいところ ・静か ・人々が寛容でフレンドリー ・ボランティア日本語教室があるので助かる ・治安が良い ・綺麗 ・ご飯がおいしい ・物価、家賃が安い ・先端技術、気温が温暖、静か ・多くの面で良いと感じる ・安全と優しい人が多い ・人間がとてもあたたかい、みなさん優しいです ・草加公園、住みやすい町、外国人の生活にとってとても便利 ・松原は綺麗、市民の文化の活動が多い ・図書館の環境と治安がよい ・東京に近いのでチョイスが多い割に安い ・Calm ・Nice place very quiet など

⑬日本の生活で不便なところ

約3割の方は言葉、日本語の問題。次いで多いのは生活環境、制度の問題。約1割の方は、安全で不便はないと言っています

・日本語しか通じない ・日本語が難しい ・言葉のバリアがある ・読み書きが難しい ・忙しい
・ゴミを捨てるのが難しい ・市役所で話せない ・日本人の配偶者がいてもアパートへの入居拒否をされたこと ・地震、野菜が少ない ・人間関係 ・仕事が見つけにくい ・電車が混んでいる

⑭草加市役所に国際相談コーナーがあることを知っていましたか？

はい 22

いいえ 18

未回答 1

本アンケートは、草加市在住の外国籍市民 41 名からご回答をいただきました。出身国・年代・滞在期間は上のグラフのまとめの通りです。来日理由では「家族帯同」が最多で、次いで「就労」や「その他」が並び、多様な背景を持つ方々が草加市で暮らしています。住む前の居住地は国内外さまざままで、海外からの直接移住者が約3割、近隣市からの転入も多く、草加市が外国人住民の受け入れ拠点となっている様子がうかがえます。草加市に住む理由としては、仕事や家族の事情、生活のしやすさが多く挙げられ、街の雰囲気や人の温かさに魅力を感じている方も多く見られました。市内で働いている方は約25%にとどまり、多くは市外で働くか、現在は就労していない状況でした。子育て中の住民も一定数おり、約4割が子どもありと回答。うち約63%の子どもが地元の保育園や小中学校に通っており、地域とのつながりが見られました。一方で通っていない家庭も多く、背景にはさまざまな事情があると考えられます。草加市の魅力としては、東京へのアクセスの良さ、生活の利便性、静かで美しい街並み、人の優しさなどが挙げられ、外国人住民にとっても安心して暮らせる環境が整っていることがわかりました。生活上の困りごととしては、「英語が通じにくい」「言語の壁」が最も多く挙げられましたが、「特に困っていない」「安全で住みやすい」と感じている方も多く、満足と課題が混在する結果となりました。また、草加市役所の国際相談コーナーについては、55%が「知っている」と回答した一方で、45%は「知らない」と答えており、今後さらに周知を進める必要があることが明らかになりました。



令和6年度国際相談コーナーで支援した編入生 23名（小学生15名、中学生8名）

令和6年度の中3進路実績 県立高校全日制 普通科5名 その他の学科4名

県立定時制 昼間定時制 1名 夜間定時制 2名 総計12名

【国際相談コーナー移転のお知らせ】

2025年8月より国際相談コーナーは市役所西棟1階から本庁舎7階へ移転いたしました。今後も、皆さまにとってより利用しやすい環境づくりに努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。



令和6年度国際相談コーナーの支援・相談件数

| 支援・事業の内容 | 令和6年度 | 5年度 | 4年度 |
|---------------------|-------|-------|-------|
| 1-1 児童生徒への支援(初期) | 439 | 599 | 378 |
| 1-2 児童生徒への支援(初中・高校) | 236 | 196 | 142 |
| 1-3 その他児童生徒への支援 | 107 | 20 | 10 |
| 2-1 市役所窓口での手続きサポート | 425 | 261 | 421 |
| 2-2 その他の生活サポート | 805 | 550 | 599 |
| 3-1 国際理解・啓発支援 | 1 | 3 | 2 |
| 4-1 国際交流支援 | 0 | 0 | 1 |
| 5-1 その他の支援 | 22 | 17 | 27 |
| 合計 | 2,035 | 1,646 | 1,550 |

- 利用者延べ数 1,064名
- オープン日数 144日
- その他活動日数 63日

全体の相談件数が増え、中でも妊娠や子育てについての相談が増えました。1人の妊婦さんが無事に出産し、保育園に預けて働き始めるまでに何度も相談が必要なこともありました。また、税金についての相談も多くなっています。仕事探しについての相談や、日本語ができないとなかなか仕事が見つからないことから、日本語教室探しの相談も多くなっています。

(令和6年度実施事業)

- ・6月初旬 各中学校に「外国語による進路支援」配布（外国語での案内もあり）
- ・7月25日～8月22日（毎週木曜日）全5回 サマースクール（中央図書館）
 - 小学生のべ29名、中学生のべ10名参加 支援者のべ42名で対応
- ・10月 就学時健康診断案内翻訳協力
- ・2月3日(月) 草加市災害時多言語支援センター訓練
 - (災害時ボランティアセンター訓練と共に) (文化会館にて)
- ・2月17日(月)～3月17日(月)（随時）税申告付添支援
- ・3月2日(日) 小学校入学準備講座（中央公民館にて）5家族参加 入学準備説明と袋物縫い体験

草加市内の外国籍市民数

草加市の統計資料によると2024年12月31日時点での外国籍市民数は11,437人となっています（2023年末は9,978人）。草加市の人団251,992人に占める外国籍市民の割合は約4.5%となりました。インドネシア、ネパール、ミャンマーなどアジアの国々の方の増加が目立ちます。

《草加市在住外国人国籍別ベスト10》()内の単位は人

- | | | | | |
|-------------|---------------|----------------|-------------|---------------|
| 1.中国(3,527) | 2.ベトナム(1,818) | 3.フィリピン(1,412) | 4.韓国(1,035) | 5.インドネシア(525) |
| 6.ネパール(413) | 7.モンゴル(373) | 8.ミャンマー(343) | 9.ブラジル(193) | 10.タイ(178) |

国際相談コーナー

Intercultural Information Corner

住所: 〒340-8550 草加市高砂1-1-1
草加市役所 人権共生課内

市役所本庁舎7階
*相談受付時間:(月)(水)(金)9:00～16:30
*市民の立場で「NPO法人 Living in Japan」
が運営しています。

連絡先:

*月・水・金曜日 (国際相談コーナー)

TEL: 048-922-2970

FAX: 048-927-4955

Mail: soka-kokusai@juno.ocn.ne.jp

URL: <http://sokaliving.p-kit.com/>

